

2026 茨城亜鉛工業杯東関東支部春季大会 大会要綱

出場資格	東関東支部茨城ブロック12、千葉(西ブロック11、東ブロック7、南ブロック11チーム)29、計41チームに所属する複数登録チーム含めた登録選手(欠場:土浦・茂原)参加42チーム						
関東大会選考方法	支部大会のトーナメントよりベスト4、敗者戦より6チームの、計10チームが春季関東大会に出場する						
日程 試合開始時刻	<p>予定日:2月15日(日)、22日(日)、28日(土)、3月1日(日)、8(日)、14日(土)、15日(日)、20日(祝) ・・・8日間</p> <p>予備日:中止になった翌週の土曜日、祝日及び日曜日</p> <p>第一試合9:00、第二試合11:00 第三試合13:00を原則とする</p>						
審判員	支部派遣審判員並びに帯同専任審判						
大会規則	<p>関東連盟大会規則による(同連盟HPにアップされている)。 ただし、決勝戦にも4回10点、5回7点のコールドゲームを適用する(3回13点を取り入れる)。 7回終了時もしくは、2時間を超えては新しいイニングには入らず、タイブレークに入る。(決勝戦も同様) タイブレークは決着がつくまで継続する。(決勝戦も同様) 敗者戦も含めて、当初組み合わせ表の若番チームを1塁側とする。 整列してのメンバー確認は行いません。選手カードとメンバー表のみの資格審査となります。 メンバー表記載の際、誤りのないよう注意願います(ポジション、背番号など)。 チームはグラウンド到着後速やかに(60分前までに)メンバー表と選手カードおよび合同チーム、複数出しのチームは登録書を提出願います。 投球制限は、日本リトルシニア関東連盟ガイドラインによる(様式Aと無記載の様式Bを本部に提出)。</p>						
荒天時の対応	<p>大雨等明らかに無理な場合を除き、天候不良の場合でも第1試合のチームは、基本的にグラウンド責任者に連絡することなく開始時間1時間前迄に集合すること。 グラウンド責任者は、天候不良の場合、天気予報、グラウンド状態を勘案し中島支部競技部長と協議のうえ、極力早く中止又は待機を決定し該当チームに連絡する。 種々の都合により試合時間、グラウンド、審判員の配置等を変更することがある。</p>						
表彰	優勝・準優勝・第3位・第4位						
大会競技委員	大会顧問:三木 慶造(連盟参与) 小松崎 政次(連盟理事長)						
グラウンド提供チーム	千葉ブロック				公営球場		
	チーム名	グラウンド連絡者	携帯番号	駐車台数(マイクロ含む)	チーム名	グラウンド連絡者	携帯番号
	柏	立松事務局長		10台(土曜日5台)	TOKIWAスタジアム	神戸事務局長	
	千葉北	長澤事務局長		10台	山桑球場	鈴木事務局長	
	木更津	粕谷事務局長		15台(大型×)	大里ふれあい広場野球場	熊田事務局長	
	君津	津野事務局長		20台	石下球場	青木事務局長	
	茂原	大羽澤事務局長		10台	友部	高橋事務局長	
	柏の葉野球場	後藤支部長			取手	青木支部事務局長	
	佐倉	高橋事務局長		10台	竜ヶ崎	神戸事務局長	
	九十九	中島事務局長		10台	なめがた	宮内事務局長	
	東京学館G	中島事務局長		10台	千葉県総合運動公園野球場	櫻井事務局長	
<p>グラウンド提供チームにやっていただくこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド使用料、審判・役員弁当代及び飲料代の徴収、領収書発行 ・審判及び役員の弁当手配(800円程度) ・グラウンド責任者は、試合経過を関東連盟のHPにアップする 							
グラウンド使用料 審判役員弁当代等	グラウンド使用料	各チームは、当日朝グラウンド使用料として 1試合当たり2,500円 を提供チームに支払う。 又、 公営グラウンドの場合は3,000円 を支払う					
	試合球	試合球は協会の公認契約スポーツメーカーの刻印が確認出来る硬式球とする。 試合開始前メンバー表(5枚)交換時に3球、試合中不足分はその都度拋出する。 試合後試合球は両チームに戻す。					
	ロージン	試合で使用するロージンバックはメンバー表交換時に確認し両チームで管理する。					
	役員及び審判弁当代	各チームは役員及び審判の分として 購入金額(800円/人)を出場チームで均等に割った金額を弁当代 として提供チームに支払う。又、弁当代とは別に 飲料代として各チーム1,000円 を提供グラウンドに支払う					
	審判交通費	派遣審判並びに専任帯同審判の交通費は各チームが、大会終了後支部事務局からの規約に基づく請求により支払うものとする					